

ふ系223号 (相744)

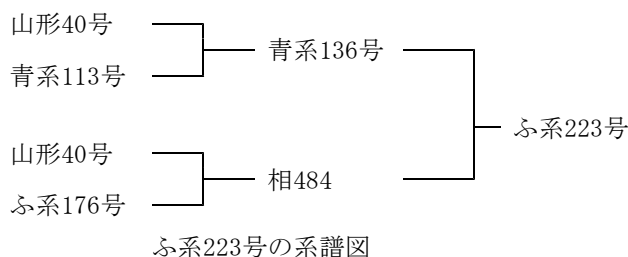
交 配 番 号 藤交99-53

交 配 組 合 せ 青系136号/相484

系統(集団)番号 99BF₁-53・00F₂-32・010N-18・02Si-31・03L1663・04L3492 (PM168)・05L4353 (M48)
・06L4297 (M33)・07L4312 (M20)

I 来 歴

「ふ系223号」は、1999年に青森県農業試験場藤坂支場（現青森県農林総合研究センター藤坂稲作研究部）において「青系136号」を母、「相484」を父として人工交配を行った雑種の後代である。1999年冬期間にF₁世代を温室で世代促進栽培し、2000年にF₂世代を圃場で養成し、2001年にF₃₋₄世代を沖縄県農業試験場名護支場（現沖縄県農業研究センター名護支所）で世代促進栽培した。2002年にF₅世代を圃場で個体選抜し、2003年F₆世代以降は系統栽培によって選抜と固定を図ってきた。2004年にF₇世代で生産力検定予備試験ならびに特性検定試験に供試し、2005年のF₈世代で「相744」として生産力検定本試験ならびに系統適応性検定試験、特性検定試験に供試した結果、有望と認められたので「ふ系223号」の地方番号を付し、2008年から関係各県に配付して地方適否を検討する。2008年度でF₁₁世代である。



II 特性の概要

「ふ系223号」は、出穂期、成熟期が「まっしぐら」より2日程度早い“中生の早”に属する。稈長は「まっしぐら」より長く、穂長は「まっしぐら」よりやや短く、穂数は「まっしぐら」並の“中短稈”，“偏穂重型”の粳種である。苗丈は「まっしぐら」よりやや短く「むつほまれ」並、苗の葉色は「まっしぐら」よりやや濃く「むつほまれ」並である。最高分げつ期頃の草丈は「まっしぐら」並で、茎数は「まっしぐら」並かやや多く、葉色は「まっしぐら」より濃く「むつほまれ」並である。穂揃期の草姿は、止葉が直立し良好である。稈の細太は“やや太”，剛柔は“やや剛”で、倒伏抵抗性は「まっしぐら」よりやや劣る“やや強”である。粒着密度は「まっしぐら」より密粒の“密”で、芒性は“極短”の芒を“稀”程度生じ、ふ先色は“白”である。収量性は「まっしぐら」よりやや多収である。玄米は形状が“中”，大小は“やや小”で、千粒重は「まっしぐら」並である。玄米品質は「まっしぐら」より良く、「つがるロマン」並の“上中”である。食味は「まっしぐら」よりやや優る“上中”である。耐冷性は「中母35」並かやや強い“極強”である。いもち病抵抗性については、真性抵抗性遺伝子型がPia, Pikと推定され、圃場抵抗性は葉いもち、穂いもちともに“やや強”である。穂発芽性は“やや難”である。

III 試験成績

1. 特性調査成績

系 統 名 及 び 品 種 名	稈		芒		ふ先色	粒着 疎密	脱粒 難易	玄 米	
	細太	剛柔	多少	長短				形状	大小
ふ系223号	やや太	やや剛	稀	極短	白	密	難	中	やや小
まっしぐら	太	剛	極少	極短	白	やや密	難	中	やや小
ゆめあかり	やや太	剛	極少	極短	白	やや密	難	中	やや小
むつほまれ	やや太	剛	稀	極短	白	密	難	中	やや小

2. 生産力検定試験成績

1) 耕種概要

試験年度	試験区	播種 月日	移植 月日	本田施肥量 (kg/a)						一区 面積 (㎡)	栽植密度			1株 栽植 本数	反復 回数
				基肥量			追肥量				条間 (cm)	株間 (cm)	㎡当た り株数		
				N	P ₂ O ₅	K ₂ O	N	P ₂ O ₅	K ₂ O						
2004	標肥区	4.12	5.18	0.8	0.8	0.8	—	—	—	4	24	15	27.8	3～4	1
2005	標肥区	4.11	5.17	0.6	0.6	0.6	0.2	—	—	5	24	15	27.8	3～4	2
	多肥区	4.11	5.17	0.9	0.9	0.9	0.2	—	—	5	24	15	27.8	3～4	2
2006	標肥区	4.12	5.17	0.7	0.7	0.7	0.2	—	—	5	24	15	27.8	3～4	2
	多肥区	4.12	5.17	0.9	0.9	0.9	0.2	—	—	5	24	15	27.8	3～4	2
2007	標肥区	4.10	5.16	0.8	0.8	0.8	0.2	—	—	5	24	15	27.8	3～4	2
	多肥区	4.10	5.16	0.9	0.9	0.9	0.2	—	—	5	24	15	27.8	3～4	2

注. 中苗散播ハウス畑苗代（箱育苗）である。

2) 生育調査成績

系 統 名 及 び 品 種 名	試験 年度	標 肥 区						多 肥 区					
		出穂期 (月. 日)	成熟期 (月. 日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/㎡)	倒伏 ¹⁾ 程度	出穂期 (月. 日)	成熟期 (月. 日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/㎡)	倒伏 ¹⁾ 程度
ふ系223号	2004	7.31	—	83	17.0	481	0.0	—	—	—	—	—	—
	2005	8.7	9.22	80	16.0	496	0.0	8.7	9.24	84	16.4	476	1.3
	2006	8.9	9.21	75	16.0	363	0.0	8.9	9.22	76	16.2	394	0.0
	2007	8.3	9.18	71	16.5	378	0.0	8.8	9.21	72	16.4	446	0.0
	平均1	8.6	9.20	73	16.3	371	0.0	8.9	9.22	74	16.3	420	0.0
	平均2	8.5	9.20	77	16.4	430	0.0	8.8	9.22	77	16.3	439	0.4
(標)	2006	8.10	9.21	67	17.1	403	0.0	8.10	9.23	71	17.0	449	0.0
まっしぐら	2007	8.5	9.17	65	17.2	407	0.0	8.10	9.23	71	17.0	442	0.0
	平均1	8.8	9.19	66	17.2	405	0.0	8.10	9.23	71	17.0	446	0.0
(比)	2004	7.31	—	74	18.4	465	0.5	—	—	—	—	—	—
ゆめあかり	2005	8.7	9.18	74	16.8	456	0.2	8.7	9.22	78	17.6	480	0.8
	2006	8.8	9.18	66	15.9	407	0.0	8.8	9.20	69	16.1	458	0.0
	2007	8.3	9.10	65	17.5	411	0.0	8.7	9.20	70	16.0	493	0.0
	平均1	8.6	9.14	66	16.7	409	0.0	8.8	9.20	70	16.1	476	0.0
	平均2	8.4	9.15	70	17.2	435	0.2	8.7	9.21	72	16.6	477	0.3
	2004	7.31	—	79	18.0	433	0.0	—	—	—	—	—	—
(比)	2005	8.7	9.22	76	16.4	421	0.0	8.7	9.25	80	17.3	478	0.8
	2006	8.8	9.21	66	16.1	380	0.0	8.8	9.22	69	15.8	427	0.0
	2007	8.3	9.11	65	16.3	368	0.0	8.8	9.21	71	16.1	461	0.0
	平均1	8.6	9.16	66	16.2	374	0.0	8.8	9.22	70	16.0	444	0.0
	平均2	8.4	9.18	72	16.7	401	0.0	8.8	9.23	73	16.4	455	0.3
	2004	7.31	—	79	18.0	433	0.0	—	—	—	—	—	—

注. ¹⁾ 倒伏程度は、0（無）～5（甚）で表示した。

²⁾ 平均1は2006, 2007年の平均値, 平均2の標肥区は2004～2007年, 多肥区は2005～2007年の平均値を示す。

3) 収量調査成績

系 統 名 及 び 品 種 名	試 験 年 度	標 肥 区						多 肥 区					
		全 重	玄米重	同左 標準 比(%)	屑米 重 (kg/a)	玄米 千粒重 (g)	不稔 歩合 (%)	全 重	玄米重	同左 標準 比(%)	屑米 重 (kg/a)	玄米 千粒重 (g)	不稔 歩合 (%)
ふ系223号	2004	178.8	71.4	96	5.7	22.8	—	—	—	—	—	—	—
	2005	166.7	67.0	96	5.0	23.0	—	188.7	69.7	94	12.1	22.0	—
	2006	151.2	54.7	100	5.3	21.6	5.1	173.3	58.7	105	5.6	21.3	4.1
	2007	151.4	52.2	148	5.9	21.4	8.7	170.1	55.7	161	6.4	20.9	15.2
	平均1	151.3	53.5	103	5.6	21.5	6.9	171.7	57.2	108	6.0	21.1	9.6
	平均2	162.0	61.3	105	5.5	22.2	—	177.4	61.4	112	8.0	21.4	—
(標)	2006	147.9	52.3	96	4.7	21.3	9.2	171.9	60.8	108	4.6	21.1	5.6
まっしぐら	2007	153.2	50.1	142	2.6	21.1	19.6	163.3	45.5	132	3.9	20.5	28.2
	平均1	150.6	51.7	(100)	3.7	21.2	14.4	167.6	53.2	(100)	4.3	20.8	16.9
(比)	2004	173.3	73.0	98	6.6	21.9	—	—	—	—	—	—	—
ゆめあかり	2005	160.9	62.2	89	9.2	21.3	—	178.5	59.6	81	14.9	20.7	—
	2006	145.6	51.4	94	6.4	20.6	9.3	160.2	52.1	93	8.4	20.2	9.9
	2007	145.4	37.8	107	4.8	20.6	32.2	155.4	31.3	91	8.0	19.6	42.4
	平均1	145.5	44.6	86	5.6	20.6	20.8	157.8	41.7	78	8.2	19.9	26.2
	平均2	156.3	56.1	96	6.8	21.1	—	164.7	47.7	87	10.4	20.2	—
	2004	167.8	74.5	(100)	3.5	22.7	—	—	—	—	—	—	—
(比)	2005	164.5	70.0	(100)	5.0	23.0	—	191.5	73.9	(100)	12.7	21.6	—
	2006	140.9	54.7	(100)	2.9	22.0	9.9	155.7	56.0	(100)	4.0	21.5	14.1
	2007	140.3	35.3	(100)	2.7	21.0	39.8	157.5	34.5	(100)	2.9	20.5	36.5
	平均1	140.6	45.0	86	2.8	21.5	24.9	156.6	45.3	85	3.5	21.0	25.3
	平均2	153.4	58.6	(100)	3.5	22.4	—	168.2	54.8	(100)	6.5	21.2	—

注. ^{a)} 平均1は2006, 2007年の平均値, 平均2の標肥区は2004～2007年, 多肥区は2005～2007年の平均値を示す。

4) 品質調査成績

系 統 名 及 び 品 種 名	試 験 年 度	標肥区		多肥区	
		玄米 品質	検査 等級	玄米 品質	検査 等級
ふ系223号	2004	4.0	1下	—	—
	2005	3.8	1下	4.3	2上
	2006	3.0	2中	4.3	2中
	2007	3.5	2中2下	3.5	2上
	平均1	3.3	2中	3.9	2中2上
	平均2	3.6	2上	4.0	2上
(標)	2006	4.5	3上3中	4.3	2下
まっしぐら	2007	4.7	3下	4.7	3下
	平均1	4.6	3中	4.5	3上3中
(比)	2004	5.0	2上2中	—	—
ゆめあかり	2005	5.3	1下	5.0	2上
	2006	4.8	2下3上	5.5	2下3上
	2007	5.3	3上	5.3	3下外
	平均1	5.1	3上	5.4	3中
	平均2	5.1	2中	5.3	2下3上
(比)	2004	5.0	2中	—	—
(比)	2005	4.6	1中1下	5.0	2上
	2006	5.5	3上	5.9	3上
	2007	6.5	3下	6.5	外
	平均1	6.0	3中	6.2	3中3下
	平均2	5.4	2下	5.8	3上

注. ^{a)} 平均1は2006, 2007年の平均値, 平均2の標肥区は2004～2007年, 多肥区は2005～2007年の平均値を示す。

3. 特性検定試験成績

1) いもち病抵抗性

(1) 葉いもち抵抗性

系 統 名 及 び 品 種 名	推定 遺伝 子型	2006年		2007年				総合 判定
		愛知・山間		育成地		愛知・山間		
		発病 ¹⁾ 程度	判定 ²⁾	発病 ¹⁾ 程度	判定 ²⁾	発病 ¹⁾ 程度	判定 ²⁾	
ふ系223号	<i>Pia, k</i>	4.4	mr	4.1	mr	7.0	m	mr
ヒメノモチ	<i>Pik</i>	—	—	3.1	(r)	—	—	r
サカキモチ	<i>Pik</i>	—	—	3.2	r	5.4	mr	mr-r
ふ系69号	<i>Pik</i>	—	—	6.6	(s)	9.0	s	s
東北IL3号	<i>Pik</i>	—	—	5.3	m	6.0	m	m
ふ系IL9号	<i>Pia, k</i>	—	—	3.5	mr	—	—	mr
ムツニシキ	<i>Pia, k</i>	5.9	m	6.3	s	—	—	ms

注. ¹⁾ 発病程度は葉いもち抵抗性調査基準による0～10の11段階。

²⁾ rは“強”，mrは“やや強”，mは“中”，msは“やや弱”，sは“弱”を示す。
()は，判定基準を示す。

(2) 穂いもち病抵抗性

系 統 名 及 び 品 種 名	推定 遺伝 子型	2007年(愛知・山間)		
		出穂 期	発病 ¹⁾ 程度	判定 ²⁾
ふ系223号	<i>Pia, k</i>	8.5	6.5	mr
サカキモチ	<i>Pik</i>	8.8	6.9	mr
東北IL3号	<i>Pik</i>	8.8	7.8	m
ヒメノモチ	<i>Pia, k</i>	8.6	7.8	m
ふ系69号	<i>Pia, k</i>	8.7	10.0	s

注. ¹⁾ 発病程度はいもち抵抗性調査基準による0～10の11段階。

²⁾ rは“強”，mrは“やや強”，mは“中”，msは“やや弱”，sは“弱”を示す。
()は，判定基準を示す。

2) 障害型耐冷性

系 統 名 及 び 品 種 名	2004年 ^{x)}						2005年 ^{y)}		
	19.5℃ ^{y)}			19.2℃ ^{y)}			19.5℃ ^{y)}		
	出穂期	不稔歩合	判定 ^{z)}	出穂期	不稔歩合	判定 ^{z)}	出穂期	不稔歩合	判定 ^{z)}
	(月.日)	(%)		(月.日)	(%)		(月.日)	(%)	
ふ系223号	8. 4	11.9	rr	8. 3	8.0	rrr	8.12	18.0	rrr
まっしぐら	-	-	-	-	-	-	8.14	42.9	r
ゆめあかり	8. 3	31.6	mr	8. 4	40.0	m	8. 8	51.6	mr
むつほまれ	8. 2	40.3	(m)	8. 3	40.8	(m)	8. 9	65.0	(m)
中母59	-	-	-	8. 6	11.0	rrr	-	-	-
中母42	8. 3	10.5	rrr	8. 4	11.8	rrr	8.10	15.0	rrr
中母35	8. 3	15.0	(rr)	8. 3	17.7	(rr)	8.11	25.9	(rr)
レイメイ	8. 4	46.0	ms	8. 6	34.1	mr	8.12	56.5	m-mr

系 統 名 及 び 品 種 名	2006年 ^{x)}						2007年 ^{x)}					
	19.4℃ ^{y)}			19.2℃ ^{y)}			19.3℃ ^{y)}			19.1℃ ^{y)}		
	出穂期	不稔歩合	判定 ^{z)}	出穂期	不稔歩合	判定 ^{z)}	出穂期	不稔歩合	判定 ^{z)}	出穂期	不稔歩合	判定 ^{z)}
	(月.日)	(%)		(月.日)	(%)		(月.日)	(%)		(月.日)	(%)	
ふ系223号	8.12	21.3	rr	8.12	21.7	rr	8. 4	12.4	rr	8. 5	30.9	rrr
まっしぐら	8.15	35.0	r	8.14	42.9	r	8. 4	36.1	r	8. 5	60.8	mr
ゆめあかり	8. 9	57.8	mr	8.12	56.2	mr	8. 3	41.5	r	8. 3	70.8	m
むつほまれ	8. 9	81.4	(m)	-	-	-	8. 3	65.2	(m)	-	-	-
中母59	-	-	-	8.13	18.4	rrr	-	-	-	8. 5	21.7	rrr
中母42	8.10	19.1	rr	8.12	25.3	(rr)	8. 2	14.3	rr	8. 4	38.9	(rr)
中母35	8.11	24.1	(rr)	-	-	-	8. 3	19.3	(rr)	-	-	-
レイメイ	8.11	60.2	mr	8.10	75.7	(m)	8. 4	63.3	m	8. 4	66.5	(m)

系 統 名 及 び 品 種 名	平均 不稔歩合 (%)	総合 ^{z)} 判定
ふ系223号	17.7	rr
まっしぐら	-	r
ゆめあかり	49.9	mr
むつほまれ	-	m
中母59	-	rrr
中母42	19.3	rr
中母35	-	rr
レイメイ	57.5	m

注. ^{x)} 恒温深水法。

^{y)} 処理期間の平均水温を示す。

^{z)} rrrは“極強以上”，rrは“極強”，rは“強”，mrは“やや強”，mは“中”，msは“やや弱”を示す。
()は，判定基準を示す。

3) 穂発芽性

系 統 名 及 び 品 種 名	2004年		2005年		2006年		2007年		平均 発芽 指数	総合 判定
	発芽 ^{y)} 指数	判定 ^{z)}	発芽 ^{y)} 指数	判定 ^{z)}	発芽 ^{y)} 指数	判定 ^{z)}	発芽 ^{y)} 指数	判定 ^{z)}		
ふ系223号	5.7	mr	3.4	mr	3.3	r	6.6	mr	4.8	mr
まっしぐら	-	-	-	-	2.7	r	4.4	(r)	-	r
ゆめあかり	6.0	(mr)	3.8	(mr)	4.3	(mr)	7.2	(mr)	5.3	mr
むつほまれ	7.2	(m)	5.4	(m)	6.0	(m)	-	-	-	m
つがるロマン	-	-	4.2	mr	3.4	r	5.0	r	-	r

注. ^{y)} 発芽率を達観で調査し，1 (10%以下)～10 (90～100%) の指数で表示した。

^{z)} rは“難”，mrは“やや難”，mは“中”，msは“やや易”を示す。()は，判定基準を示す。

4) 食味

生産年 及び 生産地	系 統 名 及 び 品 種 名	総合 評価	外観	香り	味	粘り	硬さ	基準品種名	ハネ 実 施	
									人数	年月日
2004 藤坂	ふ系223号	0.333**	0.000	0.000	0.111	0.333**	0.111	ゆめあかり	18名	2005. 1. 18
2005 藤坂	ふ系223号	0.222	0.167	0.000	0.111	0.056	0.056	ゆめあかり	18名	2006. 1. 10
	まっしぐら	0.333*	0.056	0.000	0.111	0.167	-0.056			
2006 藤坂	ふ系223号	0.500*	0.563	0.000	0.125	0.250	-0.188	ゆめあかり	15名	2006. 12. 12
	まっしぐら	0.688***	0.313*	0.000	0.063	0.438**	-0.375**			
2007 藤坂	ふ系223号	0.583*	0.250	0.000	0.417*	0.583**	-0.333*	まっしぐら	12名	2006. 12. 14
2007 黒石	ふ系223号	0.214	0.143	0.000	0.071	0.286*	0.143	まっしぐら	14名	2007. 12. 26
2007 黒石	ふ系223号	0.250	0.083	0.000	0.083	0.083	-0.167	まっしぐら	14名	2008. 1. 8
	つがるロマン	-0.083	0.000	0.000	0.083	0.000	0.333			

注. ²⁾ 評価基準: -3 (極めて悪い・粘らない・軟らかい) ~0 (同じ) ~+3 (極めて良い・粘る・硬い)

*, **, ***はt検定の結果, 基準品種との差がそれぞれ5%, 1%, 0.1%水準で有意であることを示す。

5) 白米のタンパク含有率(%)

系 統 名 及び品種名	2004年	2005年	2006年 ²⁾	2007年 ²⁾	平均
ふ系223号	6.2	6.7	6.6(5.1)	7.1(8.7)	6.7
まっしぐら	-	-	6.6(9.2)	7.7(19.6)	-
ゆめあかり	6.5	6.9	6.9(10.1)	8.5(32.2)	7.2
むつほまれ	6.4	7.0	7.1(11.2)	8.9(39.8)	7.3
つがるロマン	6.3	6.9	6.9(8.0)	8.0(13.4)	7.0

注. ²⁾ タンパク含有率はインフラライザー450を用いて測定した。

²⁾ 不稔多発下の値で、()内は不稔歩合を示す。

6) 白米のアミロース含有率(%)

系 統 名 及び品種名	2004年	2005年	2006年 ²⁾	2007年 ²⁾	平均
ふ系223号	21.4	19.8	19.0	17.8	19.5
まっしぐら	-	-	17.7	17.1	-
ゆめあかり	20.5	18.4	16.1	14.5	17.4
むつほまれ	21.1	20.2	18.1	16.8	19.1
つがるロマン	22.2	20.2	18.0	17.4	19.5

注. ²⁾ アミロース含有率はオートアナライザーⅡを用いて測定した。

²⁾ 不稔多発下の値で、各不稔歩合については5)を参照。

7) 味度値

系 統 名 及び品種名	2004年	2005年	2006年	2007年 ²⁾	平均
ふ系223号	81.0	84.8	-	75.0	80.3
まっしぐら	-	-	-	73.4	-
ゆめあかり	74.4	75.4	-	68.6	72.8
むつほまれ	67.4	66.2	-	55.2	62.9
つがるロマン	84.7	79.7	-	74.3	79.6

注. ²⁾ 味度値は、東洋精米機味度メーターを用いて測定した。

²⁾ 不稔多発下の値で、各不稔歩合については5)を参照。

4. 系統適応性検定試験成績

試験地	試験年度	系統名及び品種名	出穂期 (月.日)	成熟期 (月.日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m ²)	全重 (kg/a)	玄米重 (kg/a)	同左標準比 (%)	玄米千粒重 (g)	米品質	倒伏	障害 不稔
青森	2005	ふ系223号	8. 2	9. 8	70	16.2	311	131.3	48.1	110	22.8	4.5	0.0	-
		つがるロマン	8. 4	9.14	72	17.2	360	134.6	49.9	114	22.2	4.3	0.0	-
黒石		むつほまれ	8. 2	9. 9	67	16.4	335	121.5	43.8	(100)	22.2	5.2	0.0	-
青森	2006	ふ系223号	8. 6	9.19	70	16.0	391	157.1	60.0	100	22.9	4.0	0.0	-
		つがるロマン	8. 7	9.19	72	17.7	429	158.7	59.8	100	21.9	4.3	0.0	-
黒石		まっしぐら	8. 6	9.20	67	16.7	423	162.4	60.2	(100)	22.5	4.9	0.0	-
青森	2007	ふ系223号	8. 3	9.13	75	16.3	403	152.7	60.5	102	22.0	4.0	0.0	-
		つがるロマン	8. 4	9.13	77	17.3	395	147.7	61.1	103	21.6	4.0	0.0	-
黒石		まっしぐら	8. 2	9.13	68	17.1	385	148.6	59.5	(100)	21.6	4.8	0.0	-
岩手	2006	ふ系223号	8.12	9.29	75	15.3	428	165.5	56.8	107	21.9	3.5	0	-
		いわてっこ	8.11	9.26	76	17.6	537	163.8	52.9	(100)	21.3	2.5	0	-
県北		あきたこまち	8.13	10. 2	74	16.1	483	167.6	49.9	94	20.5	4.0	0	-
岩手	2007	ふ系223号	7.31	9. 7	72	16.5	407	150	60.1	107	21.6	3.5	0	0
		いわてっこ	8. 2	9. 7	71	18.4	479	144	56.1	(100)	20.9	3.5	0	0
農研		あきたこまち	8. 4	9.15	76	18.0	439	138	57.1	102	20.9	3.0	0	3
秋田	2006	ふ系223号	7.30	9. 8	73	17.0	404	-	66.2	109	21.8	4.0	0	-
		たかねみのり	8. 1	9. 8	73	18.6	438	-	60.7	(100)	22.0	4.0	0	-
農試		ゆめあかり	7.29	9. 6	69	17.1	444	-	62.9	104	20.9	5.0	0	-
宮城	2007	ふ系223号	8. 3	9. 8	81	15.7	424	146	64.6	120	21.0	4	1.5	2
古川		ヤマウタ	8. 4	9. 5	71	16.9	435	132	54.0	(100)	20.7	3	0.0	4
福島	2005	ふ系223号	7.31	9. 3	71	15.8	349	-	49.4	100	22.5	5.0	0	-
		まいひめ	7.30	9. 8	68	15.7	364	-	51.9	104	20.8	規格外	0	-
本場		ゆめさやか	7.27	8.30	68	16.7	340	-	49.7	(100)	20.7	5.0	0	-
福島	2007	ふ系223号	8. 1	9. 4	72	15.0	415	-	46.4	97	20.5	5.5	0	-
		まいひめ	8. 1	9.14	69	16.2	398	-	58.2	122	20.0	6.0	0	-
本場		ゆめさやか	7.30	9. 3	73	16.3	406	-	47.9	(100)	19.4	5.5	0	-
東北	2005	ふ系223号	7.26	9. 2	74	18.0	296	124	53.7	100	23.4	5	1	-
農研		ゆめあかり	7.25	8.27	70	19.1	331	121	53.6	(100)	22.6	5	0	-
北陸	2005	ふ系223号	7.24	8.30	81	18.9	333	142.1	64.7	106	23.3	4.0	0	-
研究		アキヒカリ	7.25	8.30	73	19.8	365	127.4	61.0	(100)	23.0	4.0	0	-
福井	2006	ふ系223号	7.19	8.21	94	17.4	510	162	67.5	104	22.2	3.1	2.5	-
農試		ハナエチゼン	7.21	8.23	87	20.7	537	160	65.2	(100)	21.2	3.3	2.5	-

試験地	年度	有望度	概 評
青 森	2005	△○	品質やや良
青 森	2006	○	品質やや良
青 森	2007	△	やや少収, 品質やや良
岩手県北	2006	△	「いわてっこ」よりやや多収, 玄米品質劣る
岩手農研	2007	△	「いわてっこ」よりやや多収, 心白
秋田本場	2006	○	やや多収
宮城古川	2007	△×	多収, 白ふ微, 不稔少, 玄米品質や不良 (背白)
福島本場	2005	×	品質劣る, 千粒重やや大
福島本場	2006	×	葉色やや濃い, 不稔有り, 収量劣る
東北農研	2005	△	草姿やや良
北陸研究	2005	○	多収, 品質良, やや密粒
福井農試	2006	○	

Ⅳ 固 定 度 実用的形質については, ほぼ固定したと思われる。

Ⅴ 配布可能な種子量 約5. 0 k g

Ⅵ 配 布 予 定 地 寒冷地及びその他の山間冷涼地帯。